

連絡協議会の主催事業報告

富里市青少年相談員連絡協議会は、市内全域の小・中学生を対象とした事業を行っています。
主催事業として、「東京ウォーク」、「少年少女綱引き・ドッジボール大会」を実施しました。また、富里スイカロードレース大会をはじめ、ふるさと祭りなど各種イベント等にも数多く協力しています。

1月 第33回少年少女綱引き・ドッジボール大会

1月18日（土）に、少年少女綱引き・ドッジボール大会を開催しました。市内7小学校区より24チーム・272人の参加があり、「綱引き」と「ドッジボール」各部門でチーム一丸となって熱い戦いを繰り広げ、社会体育館は笑顔と大歓声に包まれました。

=ドッジボールの部=

優勝 たびたびおか (富里第一小)
準優勝 よわたび軍団 (浩養小)
3位 日吉台剛チーム (日吉台小)

=綱引きの部=

優勝 日吉台剛チーム (日吉台小)
準優勝 ビーマンズヒューヒュー (富里南小)
3位 えだまめの塩茹で (富里南小)



— 青少年相談員とは —

青少年相談員は、千葉県の制度として設けられたもので、千葉県知事と市町村長から任期を3年間として委嘱され、各地区で青少年の健全育成のために活動しています。

相談員は活動を通して、富里市の子どもたちが、明るく、元気に育ち、未来の富里市を支える人になってほしいと願っています。



青少相だより

青空

第11号

令和2年（2020年）3月発行

発行・編集：富里市青少年相談員連絡協議会

事務局：富里市教育委員会生涯学習課

<https://www.facebook.com/tomisatoseishousou/>

6月 第4回東京ウォーク



日頃より富里市青少年相談員連絡協議会の活動に対してご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

青少年相談員は、青少年健全育成のため千葉県知事と富里市長の委嘱を受け、青少年に寄り添う存在として活動しています。富里市青少年相談員は子供達と繋がり、身近な相談相手になれるように日頃から子供達が笑顔になることをテーマに活動をしています。笑顔で繋がる事で信頼関係を得て子供達が本気で相談してくれるような関係を目指しています。子供達を取り巻く環境は社会情勢や家庭環境等により大きく変化しています。微力ではありますが「子供達の笑顔のために」を合言葉に子供達と感動を共有できる活動をしていきたいと考えております。今後とも皆様のご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

富里市青少年相談員連絡協議会 会長 小幡 健二郎



令和元年度 各 小 学 校 区 相 談 員 の 活 動

浩養小学校区

浩養小学校区青少年相談員は毎年の活動として、7月の夏休み前日に「わいわいカーニバル」を実施しています。全校生徒がチームに分かれドッジボールの試合を楽しんでいます。

また、他の活動として運動会への協力、バザーでの焼きそばや綿あめの販売などに参加させて頂いています。

これから子ども達を楽しめる活動をして行きたいと思いますので、青少年相談員の活動にますますのご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

地区長 川口 浩一
小山 康幸・細谷 将・高山 淳悟・丸山 竜二



富里小学校区

富里小学校区は毎年、富小学校の5・6年生を対象に夏休み前に、「サマーキャンプ in 富小」を開催しています。キャンプでは、夏休みを安全に過ごしてほしいという目的から、自転車点検と交通安全教室を行っています。交通安全教室では、実際の車と自転車を接触させて、どうなるかを目で見て、体感してもらいました。

夕ご飯は、みんなでカレー作り＆飯盒炊飯をします。食事の後は、体育館でレクリエーション。夜は、体育館でダンボールを床に敷いて雑魚寝です。ひそひそおしゃべりをしたり、周りの様子見をしにうろうろしたり、眠る前の時間を楽しんでいました。

朝は、起床して、ラジオ体操や清掃をして解散となります。キャンプは、内容を変えながら長く続けているので、これからも継続して開催していきたいです。

地区長 佐伯 綾子
宇多 茂樹・倉田 和典・鎌形 勝利
桐島 紗蘭・川野 賢



日吉台小学校区

私たち日吉台小学校区青少年相談員は、第20期を7名でスタート致しました。今まで以上に子ども達との触れ合いを大切に、信頼関係を築いて活動して参ります。

主な事業として、地区事業の「サマーデイキャンプ2019」を開催致しました。PTAの皆さま、地域の皆さまの多大なるご協力を頂き、防災訓練を兼ねた火おこし体験、大鍋での炊飯、水風船を使ったゲームを行いました。子ども達が活発に動き回る姿や笑顔で楽しく参加してくれている姿が印象的でした。

また、「小学校ふれあい祭り」や「青空市」など多数の地区行事にも参加をさせて頂いております。青少年相談員としての自覚・信念を持ち、青少年の健全育成や子ども達の笑顔が絶えず永遠に輝き続けることが出来るように取り組んで参ります。

日頃よりご協力を頂いております皆様に心よりお礼を申し上げますと共に今後とも日吉台小学校区青少年相談員の活動にますますのご理解とご協力をお願い申し上げます。

地区長 菅原 正広
小幡健二郎・石橋 元・伊藤 宣一・新 真紀子・麻生 もえ子・小原 文明



富里第一小学校区

私たち富里第一小学校区の青少年相談員は子ども達の笑顔と健全育成の為に色々な活動をしています。

今年度は、4年生から6年生を対象に学校の体育館に泊まり、次の日のイベント「水鉄砲大会」の開催の手伝いを体験しました。大会当日には未就学児の子から大人まで参加し大いに盛り上がり皆が楽しめる一日となりました。

1月に開催された「綱引きドッジボール大会」では、6年生チームが見事なチームワークで第一小初となる優勝を勝ち取りました。

また富里第一小学校区まちづくり協議会主催の「第6回きずな富一通学合宿」への参加、学校バザーなど、学校、保護者の皆さま、地域の方々と協力し合いながら活動して参りました。

来年度も相談員全員で楽しい行事になるよう計画しています。今後も皆様のご理解とご協力のほどよろしくお願い致します。

地区長 内田恵美子
鳴田 優紀・鈴木 美香・澤邊 一也・森 マキ子・水上 恵美



根木名小学校区

令和2年1月25日に根木名小学校にて「お餅つき大会」を開催し、薄曇りの肌寒い日でしたが約50名の児童が集まりました。このイベントは「普段何気なく食べている餅がどうやって作られるのかを体験し、地域の皆さんとの交流を深める事を趣旨として企画しました。実際にもち米を杵で突く作業は大半の児童が未経験だったのですが、地域の皆さんの指導もあり徐々に活気付き、歓声も沸いてきました。出来あがった餅は、あんこ、きな粉、磯部風にして皆でいただきました。また地域の皆さんが作ってくれた自慢の豚汁も残す事なく平らげました。

今回の企画で気付いたことが2つあります。
1つ目は、地域の皆さまの協力が無ければ実現しなかったことです。我々相談員5名だけでは、下準備から当日の運営まで到底実現できないものだったと改めて気づかされました。
2つ目は、文化の伝承をしなくてはならないという事です。我々も餅つきは体験しているものの実際に米とぎから餅の突き上げまでの手順や分量といったものが曖昧でした。
近い将来、子ども達が日本の文化として紹介できるように今後も続けて行こうと感じました。

地区長 菊池 好子
秋山 秀一・植田 こずえ・米本 綾乃・仮屋 純子



富里南小学校区

南小学校区青少年相談員は、現在、9名で活動しています。令和元年度の主催活動として、10月6日(日)に、第5回わくわくフェスティバルを実施しました

昨年度に続き、小学校の校舎全体をフル活用し、謎ときをメインとした、“脱出ゲーム”を実施しました。児童と保護者を合わせ500名近くの参加があり、今回は特にゲームをストーリー立て(怪盗編)で構成し、またPTAの方々にも仮装の協力をお願いしたことで、児童はロールプレイングを体験することができました。

参加児童より、「とても楽しかった」「おもしろかった」など、お礼の言葉をたくさんもらい、新年度に向け、更なる内容の充実を検討しているところです。お楽しみコーナーとして、“綿菓子”、“かき氷”等をふるまい、友人、親子同士で、楽しい時間を過ごしてくれました。

このほか、市連絡協議会イベント・南小バザー、防犯パトロール、敬老会のお手伝い等、打ち合わせや事前準備等はとても大変ですが、子どもたちの笑顔のためにも、南小学校区青少年相談員は精一杯がんばります。今後とも皆さまのご理解、ご協力をお願いいたします。

地区長 三浦 謙一
千脇 直樹・五木田 純一・川島 聡・雨宮 伸武
福田 栄士・飯島 和成・宅見 彩子・田辺 操



七栄小学校区

七栄小学校区青少年相談員の今年度主催事業は、社会科見学として江戸川区の清掃施設の見学と有明防災センターを子ども達に体験してもらいました。

江戸川区の清掃施設では、普段から自分達が出すゴミがどのように処理されているのかを施設の職員さんに説明を受けて、実際に施設の案内もしてもらいながら、見て回ることが出来ました。有明の防災センターでは、タブレットを使い一人一人が別々のクイズに答えながら進む防災体験や映像などを見たり、新聞紙でスリッパ、お皿などを作ったり色々な体験が出来ました。参加してくれた子供たちもみんな真剣に楽しめたので良い思い出になったと思います。

青少年相談員は、毎年子供たちとの楽しいイベントを企画、開催して参ります。皆さまのご参加をお待ちしております。

地区長 鈴木 賢一
渡邊 守・鈴木 寛尚・出山 和広・三橋 和夫

